

平成 23 年度装置開発技術系講習会報告

千田進幸

工学系技術支援室 装置開発技術系

はじめに：

平成 23 年度の装置開発技術系の技術講習会は次のように開催した。

- ・テーマ：3D・CAD Inventor の基本操作について
- ・日程：第 1 日目 平成 23 年 8 月 23 日（火）9:00～12:00
第 2 日目 平成 23 年 8 月 30 日（火）13:00～17:00
- ・場所：赤崎記念館 5 階 CAD 室
- ・内容：3D・CAD Inventor の基本操作の習得および図面作成課題（第 1 日目）
同上の組立図完成から 2 次元および 3 次元図面の作成と出力（第 2 日目）
- ・講師：立花一志技術職員、中木村雅史技術職員、後藤伸太郎技術職員
- ・参加者：自系技術職員 3 名

目的：

本講習会において、従来から装置開発技術系の設計業務として取り入れている 3D・CAD 技術を継承し、本業務の継続的維持発展を目的として開催した。具体的には平成 22 年度に CAD システムの更新がなされたことを自系内の関係者に周知させることであった。また、新規に採用された技術職員はもとより、多くの技術職員に幅広く本システムを有効活用してもらうためでもある。したがって、本講習会参加者は基本的操作を習得し、依頼された装置の設計業務に活用できるようになることである。またすでにこの技術の経験者はいっそうのスキルアップを図ることを目指した。

内容：

本講習会は習得する技術レベルに合わせて 2 日間の開催とした。第 1 日目は 3D・CAD Inventor の基本操作の習得および図面作成を課題とした。第 2 日目は同システムを使って組立図の完成から 2 次元および 3 次元図面の作成と出力を行ってもらった。

成果：

講師の熱意と受講者の新しい技術を習得しようとする意欲により、マンツーマン指導体制も相まって講習会企画時に掲げた目的をほぼ満足する技術的成果が得られた。技術レベルの向上はもとより、系内の技術職員の意思疎通の向上のためにも有意義な講習会であった。参加者からも今回習得した技術を日常の業務に中で生かしていきたいという声が聞かれた。